

2016年3月期第2四半期 決算説明会

2015年11月6日

日本写真印刷株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

鈴木順也

Empowering Your Vision

NISSHA

1

Nissha Confidential Proprietary

本日のポイント

2016年3月期 第2四半期（累計）の実績

- 売上高は計画未達も、利益は期初計画を大きく上回る
 - 売上高516億円、営業利益29億円、経常利益29億円、親会社株主に帰属する四半期純利益22億円
- 産業資材：自動車・家電が海外向けを中心に堅調、ARMの買収関連費用（約5億円）を一時費用として計上
- デバイス：タブレット向けの需要変動に適応したコストコントロールが奏功
 - ゲーム機向けの需要が堅調

2016年3月期 第3四半期以降の見通し

- 通期業績予想を修正
 - 通期：売上高1,190億円、営業利益90億円、経常利益89億円、親会社株主に帰属する当期純利益75億円
 - 下期：売上高はARM連結により上方修正
営業利益は産業資材を下方修正、デバイスを上方向修正
- 産業資材：携帯電話向け開発製品の市場投入が遅延、ARMの連結によりのれん償却が発生
- デバイス：主力製品の需要は概ね期初想定通りに推移する見通し

Empowering Your Vision

NISSHA

2

Nissha Confidential Proprietary

2016/3期 H1（6カ月）の実績 利益面で計画を大幅に上回る

ARM買収関連費用約5億円を含む

		2016年3月期第2四半期累計（4月～9月）		経営成績		(百万円)
		2015/3期 H1実績	2016/3期 H1計画	2016/3期 H1実績	前年同期比 (2015/3期H1比)	計画比
売上高		55,122	55,000	51,600	▲6.4%	▲6.2%
営業利益		2,818	2,000	2,948	+4.6%	+47.4%
営業利益率		5.1%	3.6%	5.7%	+0.6pt	+2.1pt
経常利益		4,062	2,000	2,942	▲27.6%	+47.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益		3,212	1,500	2,268	▲29.4%	+51.2%
事業別	産業資材	12,638	16,500	17,236	+36.4%	+4.5%
売上高	デバイス	34,044	29,650	26,217	▲23.0%	▲11.6%
	ライフイノベーション	-	600	586	-	▲2.3%
	情報コミュニケーション	8,065	8,200	7,485	▲7.2%	▲8.7%
	その他	374	50	73	-	+46.0%
事業別	産業資材	▲673	550	27	黒字化	▲95.1%
営業利益	デバイス	5,799	3,400	5,200	▲10.3%	+52.9%
	ライフイノベーション	-	▲200	▲192	-	-
	情報コミュニケーション	▲428	▲150	▲284	-	-
	その他	▲110	0	▲30	-	-
調整額		▲1,768	▲1,600	▲1,770	-	-

3 ※本資料においては、調整額にはライフイノベーション事業の研究開発費用を含みます。

2016/3期 H1 平均レート: ¥121/\$

2016/3期 Q2（3カ月）の実績 デバイス事業が収益を牽引

ARM買収関連費用約5億円を含む

		2016年3月期第2四半期（7月～9月）		経営成績		(百万円)
		2015/3期 Q2実績	2016/3期 Q1実績	2016/3期 Q2実績	前年同期比 (2015/3期Q2比)	前四半期比 (2016/3期Q1比)
売上高		32,972	21,280	30,320	▲8.0%	+42.5%
営業利益		3,569	▲265	3,213	▲10.0%	黒字化
営業利益率		10.8%	▲1.2%	10.6%	▲0.2pt	+11.8pt
経常利益		4,918	253	2,689	▲45.3%	+962.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益		4,177	63	2,205	▲47.2%	+3400.0%
事業別	産業資材	6,917	8,544	8,692	+25.7%	+1.7%
売上高	デバイス	21,596	9,088	17,129	▲20.7%	+88.5%
	ライフイノベーション	-	278	308	-	+10.8%
	情報コミュニケーション	4,115	3,335	4,150	+0.9%	+24.4%
	その他	345	33	40	-	+21.2%
事業別	産業資材	▲125	405	▲378	-	-
営業利益	デバイス	4,920	416	4,784	▲2.8%	+1050.0%
	ライフイノベーション	-	▲95	▲97	-	-
	情報コミュニケーション	▲236	▲220	▲64	-	-
	その他	▲97	▲21	▲9	-	-
調整額		▲893	▲749	▲1,021	-	-

4 ※本資料においては、調整額にはライフイノベーション事業の研究開発費用を含みます。

2016/3期 通期業績予想を変更

2016年3月期通期 業績予想

(百万円)

	2015/3期 実績	2016/3期 期初計画	2016/3期 修正計画	前期比	期初計画比	2016/3期 H1 実績	2016/3期 H2 期初計画	2016/3期 H2 修正計画
売上高	118,775	120,000	119,000	+0.2%	▲0.8%	51,600	65,000	67,400
営業利益	8,750	8,500	9,000	+2.9%	+5.9%	2,948	6,500	6,052
営業利益率	7.4%	7.1%	7.6%	+0.2pt	+0.5pt	5.7%	10.0%	9.0%
経常利益	12,494	8,500	8,900	▲28.8%	+4.7%	2,942	6,500	5,958
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	11,245	7,300	7,500	▲33.3%	+2.7%	2,268	5,800	5,232
事業別売上高								
産業資材	29,460	34,500	38,600	+31.0%	+11.9%	17,236	18,000	21,364
デバイス	70,266	65,700	61,200	▲12.9%	▲6.8%	26,217	36,050	34,983
ライフバージョン	-	1,700	1,550	-	▲8.8%	586	1,100	964
情報コミュニケーション	17,890	18,000	17,500	▲2.2%	▲2.8%	7,485	9,800	10,015
その他	1,158	100	150	-	+50.0%	73	50	77
事業別営業利益								
産業資材	▲235	2,000	500	黒字化	▲75.0%	27	1,450	473
デバイス	13,594	9,500	12,100	▲11.0%	+27.4%	5,200	6,100	6,900
ライフバージョン	-	0	▲100	-	-	▲192	200	92
情報コミュニケーション	▲657	200	100	黒字化	▲50.0%	▲284	350	384
その他	▲284	0	▲30	-	-	▲30	0	0
調整額	▲3,666	▲3,200	▲3,570	-	-	▲1,770	▲1,600	▲1,800

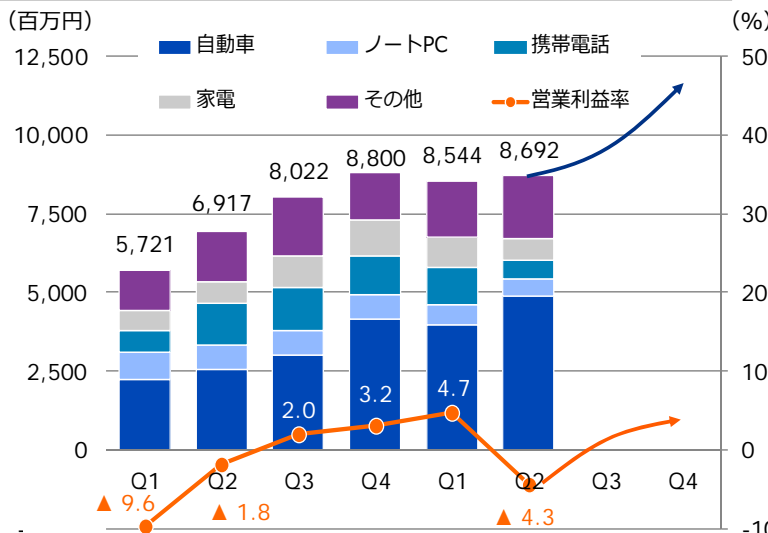
※本資料においては、調整額にはライフバージョン事業の研究開発費用を含みます。

2016/3期 前提レート: ¥118/\$ (変更なし)

5

産業資材: 自動車が強調、携帯電話（中国）の見通しが悪化

用途別売上高の推移



ポイント

2016/3期 Q2

- 引き続き自動車が堅調
- 収益性の高い携帯電話が減少
- ARM買収関連費用（約5億円）を一時費用としてQ2に計上

2016/3期 Q3以降

- 携帯電話向けの新製品投入に遅れ

ARM買収

- 「蒸着紙」セグメントを新設
- P/LはQ3より連結（Q3は1カ月分）、のれん償却が発生

	2015/3期				2016/3期		2015/3期	2016/3期	2016/3期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	期初計画	修正計画	
自動車	2,214	2,565	2,990	4,163	3,983	4,870	11,931	15,470	16,710
ノートPC	884	742	782	770	607	567	3,179	1,730	2,440
携帯電話	666	1,338	1,402	1,223	1,211	590	4,629	5,950	4,530
家電	672	687	986	1,142	941	657	3,486	5,200	3,410
その他	1,286	1,585	1,862	1,501	1,803	2,008	6,234	6,150	6,650
蒸着紙	-	-	-	-	-	-	-	-	4,860
合計	5,721	6,917	8,022	8,800	8,544	8,692	29,460	34,500	38,600

6

ARMを産業資材事業に連結 (蒸着紙セグメントの新設)

- AR Metallizing グループを買収・子会社化 (2015年8月)
- 買収関連費用約5億円を産業資材事業に計上 (Q2)
- B/SはQ2から連結
- P/LはQ3から連結 (Q3は1カ月分)
(2016年3月期に連結される売上高は約48億円の見通し)
 - 2016年3月期はのれん償却により営業利益の貢献はなし
 - 2021年3月期にはのれん償却後の営業利益率10%を目指す



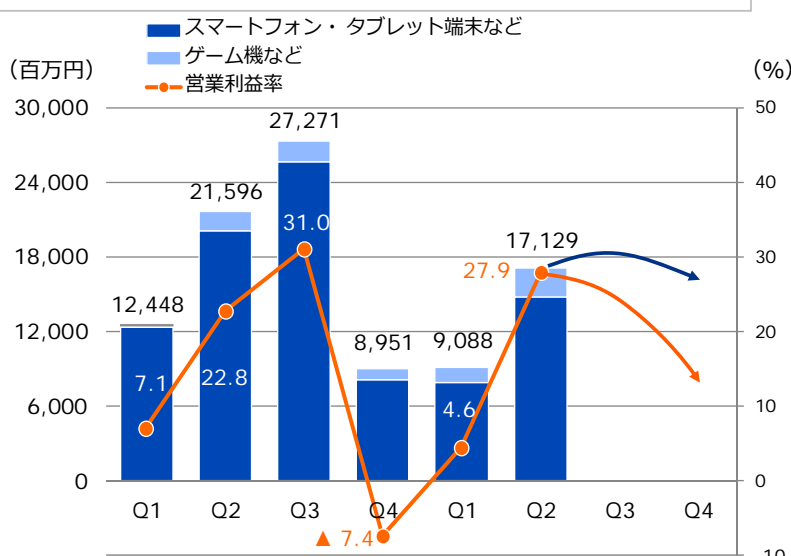
ARM アメリカ工場

Empowering Your Vision

NISSEHA

デバイス: タブレット向けはQ3の需要が低調もQ4に伸張、H2の見通しに変化なし

用途別売上高の推移



ポイント

2016/3期 Q2

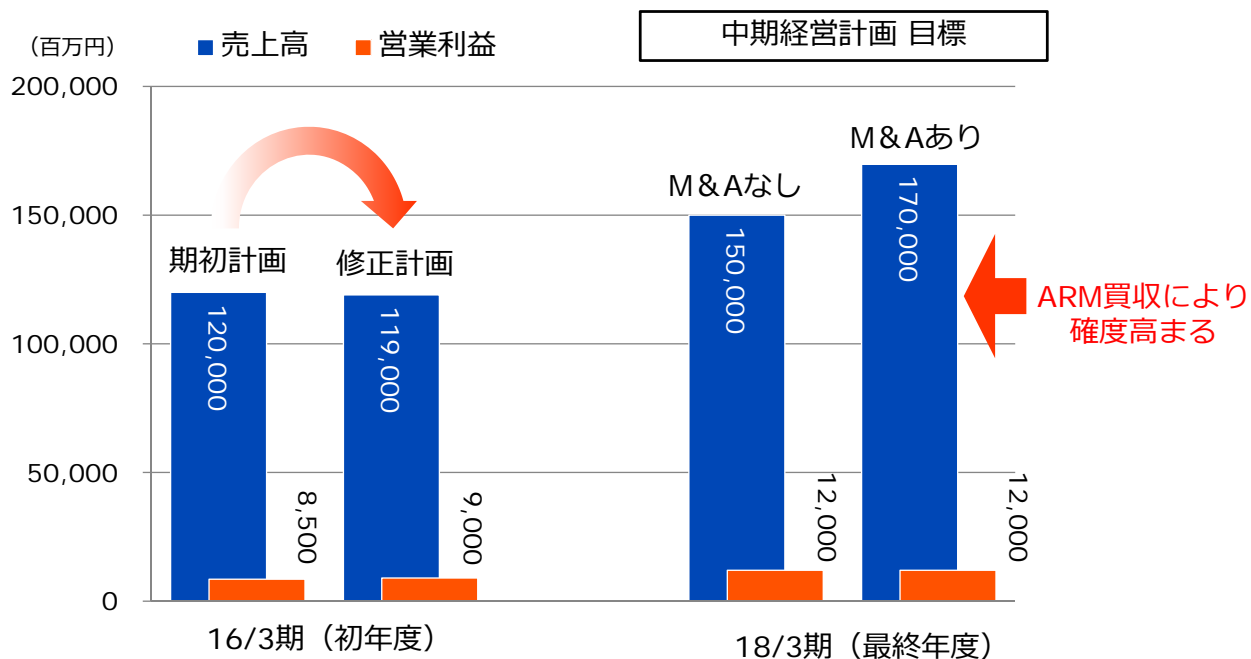
- タブレット向けが前年同期比で減収も、利益を確保
- 製品需要の変動を先読みした生産体制を確立
- ゲーム機が好調

2016/3期 Q3以降

- タブレット向けの需要はQ3が当初予測に届かないものの、Q4に伸張する見通し

	2015/3期				2016/3期		2015/3期	2016/3期	2016/3期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	期初計画	修正計画	
スマートフォン・タブレット端末など	12,311	20,113	25,571	8,145	7,869	14,708	66,140	59,490	55,310
ゲーム機など	138	1,482	1,700	806	1,219	2,420	4,126	6,210	5,890
合計	12,448	21,596	27,271	8,951	9,088	17,129	70,266	65,700	61,200

第5次中期経営計画の実現に向けて



Empowering Your Vision

NISSEHA

9

Nissha Confidential Proprietary

ご清聴ありがとうございました。

NISSEHA

お問い合わせ先

日本写真印刷株式会社
経営企画部IRグループ
T 075 823 5144

Empowering Your Vision

NISSEHA

10

Nissha Confidential Proprietary

免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などのさまざまな要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。ことをご承知おきください。

注意事項

本資料には機密情報が掲載され、一切の権利は作成者に帰属しているため、作成者の事前の許可なく、本資料を受領者以外の第三者に開示、漏洩したり、複写、転送、引用することを固く禁止いたします。また、本資料の開示目的以外での使用は同様に禁止いたします。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、すべて連結ベースとなっております。